

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		フッ化物洗口事業			<input checked="" type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	2	福祉の健幸		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	末永 舞
	施策	6	健康づくりの推進		所属課	学校教育課	担当者名	佐々木 祥吾
	業務分野	22	病気の早期発見		所属班	学務指導班	(内線)	5327
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	熊本県歯及び口腔の健康づくり推進条例	
	一般	10	1	3	11647			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 27 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	熊本県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、市内小中学校の児童生徒を対象として、フッ化物を用いたむし歯予防事業。 市内小中学校の児童生徒を対象としたフッ化物洗口。平成27年9月より全校実施を開始した。フッ化物洗口に伴う薬剤、消耗品等の購入。洗口の準備・片付け・実施の円滑な遂行のため補助員を3名配置した。
【業務の流れ】	実施希望調査、処方指示書、洗口液・消耗品(購入と配布)、洗口実施、実施報告書作成
【主な予算費目】	医薬材料費、消耗品費、補助員費(報酬等)

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

年度始めに実施希望調査を行い、毎週全校でフッ化物洗口の実施。(希望者91%)フッ化物洗口に伴う薬剤、消耗品等の購入。洗口の準備・片付け・実施の円滑な遂行のため補助員を3名配置した。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

前年度同様に実施する。

③予算の主な増減の理由

会計年度任用職員の給与改定に伴う報酬等の増

成果指標

- ア 洗口実施児童数
- イ 洗口実施生徒数
- ウ

(単位)

データ取得方法

人
人

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	人	4,596	4,700	5,225	4,711	5,275	5,325	5,375	5,375
イ	人	1,923	1,996	2,275	2,087	2,325	2,375	2,425	2,425
ウ									
事業費	国庫支出金	千円				836	836	836	836
	都道府県支出金	千円	1,389	1,484	1,395	1,510	364	364	364
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	5,071	5,973	7,527	7,768	6,747	6,775	6,803	6,831
(A) 事業費計	千円	6,460	7,457	8,922	9,278	7,947	7,975	8,003	8,031

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

熊本県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、実施していく事業であり、学校内での定着を図った。また、児童生徒に対し、家庭でむし歯予防の意識を高めることができた。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)